

# まこえとことば通信

2023 (R5) 5月号

小金井第二小学校

こだま学級

Tel.042-385-3327

新緑が目には鮮やかな季節となりました。こだま学級でも新学期を迎えて、それぞれの学習がスタートしています。一人一人と向き合いながら、「人の話を聞くのが楽しい!」「話をするのが楽しい!」という気持ちを育てることを大切に、それぞれの課題に取り組んでいきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。

## 学校訪問 ありがとうございます

こだま学級の担任が、各在籍校を訪問し、担任の先生や特別支援教育コーディネーターの先生方と子供の様子や指導について、話す機会を設けさせていただきました。今後も、在籍校と連携を図り、よりよい指導につなげていきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

## 保護者会へのご参加 ありがとうございます

4月13日に、第1回目の保護者会を行いました。担任紹介、学級説明、個別指導のねらいや活動の概略、グループ活動のめあてや様子などの説明をした後、新担当との顔合わせを行いました。ご多用の中、ご出席いただきありがとうございました。また、保護者会でお配りした資料をお持ちでない方は、担当までお声かけください。

※2学期の保護者会は10月19日(木)10時からの予定です。

~よろしくお願いいたします~ \_\_\_\_\_ (講師)

今年度から時間講師として勤務することになりました。子供たちの困り感に寄り添いながら、楽しくて分かりやすい通級指導を心がけていきます。よろしくお願いいたします。

## 5・6・7月の予定

5月 3日(水) 憲法記念日  
4日(木) みどりの日  
5日(金) こどもの日  
連休明け 1年生指導開始

※担当の出張などで通級がお休みになる場合には、個別にお知らせいたします。

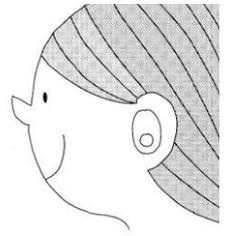
7月 4日(火) 1学期個別指導終了  
5日(水) 全体グループ学習  
個人面談開始  
13日(木) 吃音グループ学習  
19日(水) きこえグループ学習



(2学期は、9月4日(月)から通級開始予定です)

\*今後、駐輪場が校舎の北側に変更となりました。ご理解ご協力をお願いいたします。

# 聞こえにくいってどんなこと？



## 難聴とは？

さまざまな理由により、音や声が聞こえにくいことです。人によって聞こえにくさの程度はさまざまで、補聴器や人工内耳を装着している人、装着していなくても日常生活に困り感を抱いている人もいます。

## こんなことはありませんか？

- ・顔をきょろきょろさせて、音の方向を確かめようとする。（落ち着きがないのではなく、周りの様子を見て確かめています。）
- ・相手の話に、あいづちを打つことや返事をするのが少ない。
- ・分からなくても分かったふりをする。（「何が分かった？」と具体的に質問し、分からないところを明確にしてもらおうと、理解が深まります。）
- ・発音が不明瞭。（「き」と「ち」、「す」と「じゅ」、「つ」と「ちゅ」など聞き分けが難しい音は、自分の発音も聞き分けが難しいことから、誤りやすくなります。）

## 補聴器や人工内耳について

	補聴器	人工内耳
どんなもの？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音を大きくする機器。静かな環境で1～2m程度の音が聞こえやすくなります。</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音を感じる部分の代わりにしてくれる機器。電気力で聞く神経に働きかけて、音を感じられるようにしています。</li> </ul> 
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・汗や水に弱い。</li> <li>・周りがうるさいと聞こえにくい。</li> <li>・全てがはっきり聞こえるわけではない。</li> <li>・雑音でも大きくしてしまうので、疲れる。（必要な音だけ大きくなるわけではない）</li> </ul>	
実は困っていることも…	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数人の会話のやりとりを聞き、会話についていくことが難しい。</li> <li>・班に分かれての学習や学級活動など、騒がしい中で特定の声や音を聞き取りにくい。</li> <li>・マイクや放送機器からの電子音が聞き取りにくい。</li> <li>・音の方向が分かりづらく、特に後ろからの声は聞こえにくい。または聞こえない。</li> <li>・早口だと聞き取れないこともある。</li> </ul>	
こうすると分かりやすく、負担も少なくなります！		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・口元を見せて話す。</li> <li>・文字や絵に描いて示す。（視覚的な補助があることで、確実に情報を得ることができます。）</li> <li>・近付いて、前から話す。（話をする人に注目できます。）</li> <li>・大事なことは周りが静かになってから話す。</li> <li>・学級での座席は前から2～3列目が良いとされています。</li> </ul>		

改良がなされている補聴器や人工内耳も、万能ではありません。こだま学級では、子供たちの聞こえにくさを理解しつつ、伝えたい気持ち、分かりたい思いを大切に育てていきます。